



# 米商進路だより

令和4年10月6日発行  
山形県立米沢商業高等学校  
進路指導部（第13号）

## 《 舞い上がれ！ 》

本日のタイトルは「舞い上がれ」です。10月3日から始まったNHKの朝ドラと同じだと気付いている人がいるかもしれませんが、就職希望者の合格内定が届くと安堵感に包まれるだけでなく、自分が希望した進路で夢や目標を実現するために大きく羽ばたくように「舞い上がれ」と伝えたいと思っています。本日現在の就職内定者は34名ですが、合格率100%になるように支援をしていきたいと思っています。

さて、9月30日（金）に進路講演会を実施し、保護者並びに教職員から20名余の参加をいただきました。講師は長井市洞松寺住職の小野卓也氏であり、山形県ボードゲームジャーナリスト協会の会長を務められるなど、幅広く活動をされています。今回の講演会では「未来で働くために必要なこと」というテーマで話をいただき、最後には保護者の皆様に話し合う機会が設けられました。

講演会の中で印象的だったのは「親同士のつながりを作る」ということです。職場だけの仲間ではなく、新たなコミュニティがあり、いろんな人と関わることは子育てにとって大切なこと有効であるという話は記憶に残りました。是非一度本校に来ていただきたいと思っておりご縁がありました。来年度から始まる学校設定科目「キャリア探究」の講師の候補の一人であり、ご支援をいただきたいと考えています。

## 《 親として子どもを成長させる10の条件（QRコードは本人ブログ） 》

- 1 子どもの将来について一緒にじっくり考える
- 2 昔話ではなくて「今」の話をする
- 3 これからの家計戦略をよく練っておく
- 4 子どもの好きなこと、得意なことを応援する
- 5 子どもの考えを否定せず、まずは受け止める
- 6 社会の情報や動向にアンテナを張る
- 7 子どもがいろいろな人に関わることを推奨する
- 8 ネームバリューではなく、学び・働きがいのある進学先・就職先を一緒に探す
- 9 ワンオペ家事をしない、させない
- 10 親同士のつながりを作る



QRコードから小野卓也氏ブログをご覧ください。

## 《 SDGs「わたしのなせばなる」高校生チャレンジ 》

米沢市のSDGsの取組として、次世代を担う高校生に、社会課題を認識し具体的な行動を起こしてもらうことを目的とした「わたしのなせばなる」高校生チャレンジと称した意見交換会が10月3日（月）に米沢市役所で、米沢市議会議長や議員、関係部署の課長以上の出席があり開催されました。午後5時からの2時間の発表会となりましたが、参加した高校生の議論は大いに盛り上がりました。

本校からは、3年「ビジネス経済」履修者の相田穂乃華さん、嵐田倫奈さんが「教育について（生涯学習の機会・夜間中学）」の提案、加藤優花さん、小松連壽さんが「まちづくり」の提案をいたしました。各校で探究活動が行われていますが、私たち高校生が課題解決のためにできることを考えて、そのことが実現できるような施策を提案する機会をいただきました。本番は米沢市議会議場が発表会場です。

意見交換会では、各校のユニークな発表を聞くことができました。どの学校も探究活動に積極的に取り組んでおり、他校と切磋琢磨できる機会をいただき感謝しています。高校生がどんなことについて問題意識を持って探究活動に取り組んでいるか知る機会になったことは、交流会に参加しての成果です。11月7日（月）の本番に向けてブラッシュアップです。



プレゼンの活字が大変見やすく動画を活用したのは本校のみ！



市役所職員も高校生の提案に注目！議長からのアドバイスも！

## 《 2年生課題研究（探究活動） 》

2年生課題研究について、来年度からの学校設定科目「キャリア探究」を見据えてグループで課題解決学習を実施いたします。10月13日（木）に日本製乳社長高杉裕之氏から講演をいただき、企業として営利を追求するための努力や「SDGs」の取り組み等も含めて、同社に勤めている本校卒業生からも来ていただき、トーク形式で話をさせていただきます。また、夏休み延期になっていた企業見学を再開いたします。